

広 報 誌

築く KIZUKU



4 2016 April
No.622

2016年度スローガン

「今」を駆け抜けよう!
~燦然と輝く笑顔溢れる未来を目指して~



公益社団法人水沢青年会議所主催

奥州インディアン旗 野球教室



事業担当：公益社団法人水沢青年会議所 ひとつづくり委員会
 実施目的：野球というスポーツに触れ合い、魅力や楽しさを体感して頂くと共に第59回奥州インディアン旗野球大会をPRし、参加推進を図ります。
 参加対象：奥州市内 小学3・4・5・6年生から募集する50名
 実施場所：奥州市水沢公園野球場（雨天時は水沢体育館）
 実施日時：平成28年5月8日9：00～12：30（受付8：00～8：30）
 協力団体：奥州市（後援）、奥州市教育委員会（後援）、元読売巨人軍 宮本 和知氏、水沢駒形野球倶楽部、奥州市内中学校野球部

事業概要：・宮本和知氏に奥州市水沢公園野球場内にて、奥州市内の小学校3～6年生50名を対象に野球指導して頂きます。

- ・子供1名に対し、練習の補助として中学生が1名つきます。
- ・グローブがない場合は当青年会議所で準備します。
- ・野球グローブと帽子の着用・運動できる服装・靴で参加していただきます。ユニフォーム可・ピン付スパイクは禁止とします。



元読売ジャイアンツの
宮本和知さんがやってくる！

公益社団法人水沢青年会議所主催

奥州インディアン旗 野球教室

参加費 無料

5.8 [日]
9:00-12:30

奥州市水沢公園野球場

奥州市内の小学校3・4・5・6年生(男女)

50名 参加者大募集!

プロ野球 宮本和知氏

事業に向けての想いを、ひとつづくり委員会委員長小野寺忠徳君に訊きました！



ひとつづくり委員会
委員長 小野寺忠徳

一小学生向けの野球教室とした理由はなんでしょうか？

奥州インディアン旗野球大会は小学校1年生から中学校1年生まで参加できる異年齢間交流ができる大会です。

しかし、近年児童数の減少、家庭環境・生活様式の多様化により子供達のスポーツをする選択肢の増加などにより、野球をやるのが当たり前の時代ではなくなってきています。その時代の変化より、インディアン旗野球大会が一番多く参加した第26回、27回の72チームの参加から前年度は25チームの参加にまでなっていました。また以前は気軽に野球が出来ていた公園やグラウンドも規制が昔に比べると厳しくなり、気軽に友達とキャッチボールができなくなっている為に野球を始める入り口が狭くなっていると言われてます。そこで今年の第59回奥州インディアン旗野球大会が60回記念大会に繋がるように、子どもたちに野球の魅力や楽しさ、スポーツの良さを伝え、1人でも多くの参加を推進する必要があると考え野球教室を開催する運びとなりました。

一講師を宮本和知氏にお願いするに至った経緯を教えてください。

タレント業の傍ら全国各地で子供達の野球教室を開催し、自ら監督を務める子供野球チームで指導されています。そこでは野球の技術以上に礼儀をしっかり学び、明るさを持ち、競争していく、相手を蹴落とすの

ではなく、お互いに切磋琢磨しながら自分を高め、将来の競争社会にも立ち向かえるつもりで選手を育ていく。その中で共に苦楽を分け合いながら、一生続く友情を培ってほしいという方針であります。我々水沢青年会議所で脈々と受け継がれてきた奥州インディアン旗野球大会の根本的な青少年健全育成の理念と同じ考えであります。人生に「目標」を持ってチャレンジし続け、実際にプロ野球という頂点の戦いの中でも勝利を掴むことができた宮本和知氏。自分自身の夢を叶えるプロセスのなかで掴んだ人生の歩み方を子供たちに伝えて頂くのが最適と考え選出しました。

また、2002年に当青年会議所が宮本氏を迎えて野球教室を開催していることを本誌「築く」で知り、これも何かの縁だと思い、今回もお願いすることにしました。

一この事業への意気込みをお聞かせください。

今年度水沢青年会議所としては初めての対外事業になりますし、私にとっても委員長になり初めての事業になります。現在は手探りの状態ですが、事業本番までには開催して良かったと思えるよう一生懸命頑張ります。また水沢青年会議所としましては、この野球教室の役割の重要性を一人ひとりが再確認し、奥州インディアン旗野球大会がこれから先も継続していく姿を奥州市民に発信することで、我々水沢青年会議所の存在価値を高める機会だと思います。

一またとない機会ですし、多くの方に参加していただければと思います。ありがとうございました。

3月例会

東北青年フォーラムin奥州準備セミナー

3月11日に水沢翠明荘にて3月例会及び3月事業「東北青年フォーラムin奥州準備セミナー」が開催されました。私たち水沢青年会議所は来年の9月に東北地区協議会主催の東北青年フォーラムを主管として開催する予定です。東北青年フォーラムは東北77会員会議所が集う東北地区最大の運動の発信の場であり、同時に東北全土から集まるメンバーに奥州市の魅力を発信できる場でもあります。

セミナーは二部構成で行われ第一部は「ロードマップ及び組織図(仮)を基にした実働に向けた勉強会」としてフォーラム準備室室長及川憲太郎君と副室長である私千葉俊哉より概要説明を行いました。第二部は「シンボルマーク・スローガン及びPRムービーについての意見交換会」として検討中のシンボルマーク案や

PRムービーを元に行いました。参加頂いた会員の皆様からも多くの意見をいただくことが出来ました。

セミナー後の懇親会ではシュプレヒコールプレゼン大会を開催しました。和やかな雰囲気の中、三役・各委員会ごとに練り上げられたシュプレヒコールが発表されました。

東北青年フォーラム開催にあたり、我々に求められる主管としての役割や地域社会へどのように貢献できるのかなど正しい理解を深めながら、活動を一丸となって行っていく為に実り多き一日となりました。当日は忙しい中多くの会員に出席して頂きました。ありがとうございました。

フォーラム準備室 副室長 千葉俊哉



水沢JC説明会

平成28年3月23日(水)奥州市民活動支援センター(メイプル地下)にて、今年度第2回JC説明会が開催されました。今回は、入会候補者として4名の方にご参加いただきました。

理事長浅間光将君の挨拶から始まり、専務理事の黒沢健典君より水沢青年会議所の組織構成、活動内容、目的など説明があり、その後、監事千田将智君の発表と続きました。

千田将智君は、入会当時ご親戚が水沢青年会議所理事長で、「このような勉強法があるよ。」と勧められたことが入会のきっかけだったそうです。

若くして(31歳で)社長になり、自分の力のなさ、人を引っ張れない弱さを感じ、不安で悩んでいた時期があったけれど、乗り越えることができ、協力を得られるようになったのは、水沢青年会議所で学んだことが大きいと語ります。

同じような苦難、価値観を仲間と共有できること。自分より先に行っている人たち、素晴らしい能力を持っている人たちと付き合えること。一人では難しいこ



とも、仲間がいるから成し遂げられること。全てが自分の力になり、最終的には、自社企業の発展に繋がると、自信を持って述べていました。

「人生で大切なことは水沢青年会議所から学んだ!!」

この将智君の言葉には、青年会議所を通して関わった方々(協力、応援して下さる地域の皆様、OB先輩、全国各地のJC関係者の皆様、現役会員)、社員、先祖、家族への感謝と、生まれ育った奥州市に恩返し、人を導く存在になりたいという気持ちで溢れていました。

総務広報委員会 委員 小野真紀子

JCI

まちづくり 奥州 募集

気になった方は、裏面又はこちらへアクセス
URL <http://oushumachizukuri.jimdo.com/>
QRコードからもご覧いただけます

Next event Schedule

〈今後のスケジュール〉

4月 (Apr)

- 9日(土) いわてJAYCEEアカデミー 第2講座 (一関)
- 11日(月) 4月例会 会員基本セミナー
会場 水沢商工会館5階中ホール
担当 三役
- 16日(土) 北上川一斉清掃
- 26日(火) 第3回JC説明会
会場 奥州市民活動支援センター

5月 (May)

- 8日(日) 奥州インディアン旗野球教室
- 11日(水) 日本JC会頭公式訪問 (盛岡)
- 12日(木) ~15日(日) 永和国際青年商會公式訪問

編集後記

4月は年度の節目とされるが、学生の頃と比較してそれを実感する機会は少なくなった。今年は暖冬で雪かきに苦労することも少なく、順調に暖かい季節を迎えることができた。春の到来とともに、水沢競馬が4月2日に開幕。岩手競馬にゆかりのあるロードクエスト号(父、マツリダゴッホ 母、マツリダワルツ)は中央競馬におけるクラシック路線で活躍が期待されている。しかし、水沢競馬に関しては、これといった話題もなく寂しい限りだ。せめて、JpnⅢ(中央との交流重賞)の1つでも水沢開催にしていだけないものかと切に願う。

総務広報委員会 委員
荒木田 安 弘

表紙写真 3月例会 東北青年フォーラムin奥州準備セミナー

水沢JC説明会 参加者大募集

日 4月26日(火) 会場 奥州市民活動支援センター (メイプル地下)
時 午後7時~

会員募集

水沢青年会議所の仲間に入りませんか?

地域の青年のみなさん! 他業種の、それも同年代の人々と幅広く勉強し、一緒に行動し、そして友情の輪を広げてみませんか? そうした事の出来る団体が、青年会議所です。40歳までをどう過ごすか、共に考え活動していきましょう!

修練・奉仕・友情を信条とし、よりよい社会づくりを目指す。

青年会議所は大きな可能性に向けての自己投資です

みなさまのご意見・ご感想をお待ちしております!

〒023-0818 奥州市水沢区東町4 (水沢商工会館3F) TEL 0197-24-2641 FAX 0197-22-6421
ホームページ <http://www.229jc.jp> E-mail : room@229jc.jp